

### カテイラン

#### 郊外散歩に

手輕なお辨當 (中)

次にはおにぎりだが、それは一口か二口で食べられるやうになるだけ小さく握ぎる、その中には鱈やめざし鱈のでんぶ、煮ばし等を細かく刻んだのか鱈節を入れ

#### 常磐文藝

#### 深夜

飯村閑舟

人の下駄音も絶えた深夜  
昂奮する裂胸を凝へて  
急足に町を散歩した  
長蛇のやうな町の軒燈も  
焼火箸を点けたやうな茫然  
さ戸毎々々は合號の十時の  
鐘に板戸は固く閉されて暗  
から暗へと全く町路は葬ら  
れて居る。問々に外套を被  
た人々に出會して喋黙に摺  
違つて視線と視線を、ピッ  
タリ投合つて妙な態度を示  
して過ぎ去る。

……突如黑影を認める。  
吃驚した自我の胸と目が黒  
影近傍に衝動した時、小犬  
のさまよひ姿である。此際  
夜鷹蕎麥屋の聲は深更を破  
つて物淋しく脳に刻みける

るか、青豆を少々加へて一  
緒に握つたのを淺草海苔で  
まくとかちよつと焼いてお  
くが可い、煮子の粉をきな  
粉に交せて外側につけるの  
も風味と滋養をかねたもの  
である、また折詰のお辨當  
は小豆飯やいろ／＼なもの  
を取り混ぜてもよいが、お  
かすはなるべく煮た物より

も焼いたものがよく折詰に  
するときには熱いものと冷た  
いのを一緒に入れぬこと折  
に御飯がつかぬやうには水  
を避けて湯を使はねば腐敗  
を招き易い



#### 大勉強販賣

合資會社  
石材商會  
南町火見下

中山岩其他各種  
石造土木請負業

#### 株式買中値

左記の値段は日本の標準値  
に付御用の節は御問合願候

銘柄 拂込 時價

磐城銀行	五〇〇	五七〇
平銀行	五〇〇	七三〇
磐越銀行	二二五	一〇五
磐城實業	三〇〇	二九五
田村實業	二二五	二二五
四倉銀行	一七五	一七〇
農工銀行	二〇〇	二五〇
同 新	一五〇	一八八
同 新	五〇〇	五五〇
同 新	二二五	一六〇
七七銀行	二二五	九八
郡山電氣	五〇〇	三八五
同 新	二二五	一八〇
只見川電	一一五	七三
植田水電	一一五	一五五
好問水電	一一五	一四五
磐城建物	一一五	五五
磐城製菓	二〇〇	三三〇
平信託	五〇〇	六〇
磐城製菓	一一五	一三五
植田物産	三〇〇	二八〇
平製水	二五〇	二五〇
好問軌道	五〇〇	三五〇
入山新	三二五	一七〇
小田炭礦	二五〇	一一〇
磐城炭礦	五〇〇	四三〇
同 新	二二五	一九〇
磐城セメント	五〇〇	七三〇
同 新	二五〇	三八〇
平運送	一一五	八〇

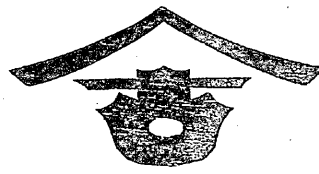
### 於濱二郡清酒醬油品評會

## 首席最高優等賞受領

此回弊醸は首席次席最優等賞及其他  
全部入賞仕候段全く各位の御高庇と難有奉  
深謝候尚ほ此後共一層の御愛顧御引立の程奉  
希上候 敬白

鹽屋本店  
山崎與三郎本店  
電話二七番

#### 最上醬油



### 牛肉と葡萄酒

米國スエット會社一號  
コンビーフ牛肉 正味九十  
分入一罐 金四十錢  
甲斐産商店勝沼工場製

大黒葡萄酒 正味  
一升入 金一圓七十錢  
洋酒雜詰食料品商

西村藥舖  
平町二丁目  
電話三三番

## 三月人形

(小道具一式)

カワイイ  
クレイナ  
人形  
お雛様

例年の通り本日から賣出します  
是非御用命の程を  
銘茶雜貨  
いづや  
平町二丁目(百七銀行隣)

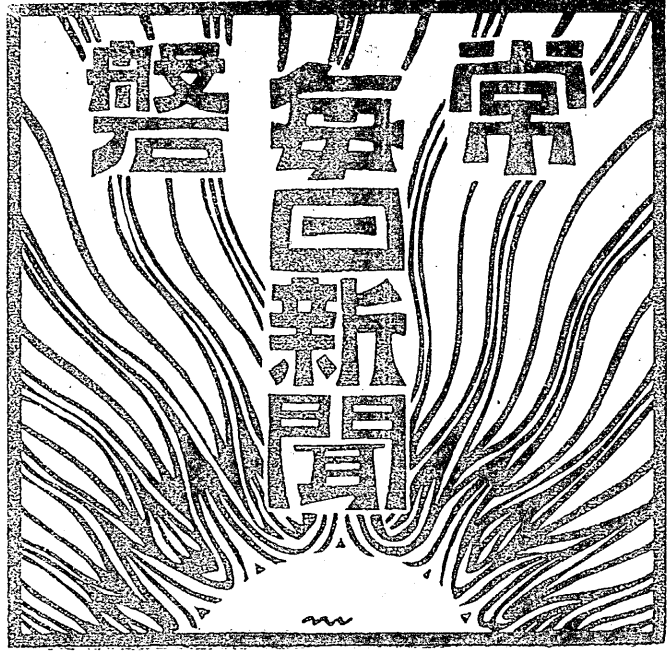
### 牛肉と葡萄酒

米國スエット會社一號  
コンビーフ牛肉 正味九十  
分入一罐 金四十錢  
甲斐産商店勝沼工場製

大黒葡萄酒 正味  
一升入 金一圓七十錢  
洋酒雜詰食料品商

西村藥舖  
平町二丁目  
電話三三番

東新株 先限  
實物  
前場後場共入電致居候  
平町田町 電話三三三番  
丸登株式店  
川添房二郎



三月廿五日夕刊

定 一月部金貳錢 廣(五號十二) 日曜大盤  
價 一月極二限り 告(字詰一行) 刊(祝日) 印刷所 一〇活版所  
料(五十錢) 日(日) 福島縣石城郡平町田町廿六番地

發行編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町字長橋町廿五番地  
印刷所 一〇活版所

#### 寄書

### 思想界十把一束論 (七)

不攀大岳人

その實現は二十人三十人と云ふ極く少數な所謂新らしい村と云ふ様な所では或は立行かかも知れませんが然し一つの社會とか、國とか云ふ大きな範圍では到底駄目である云ふ事は是迄度々の實驗に依つて證明されたのであります。

國の場合の實驗としては今の露國の例に付て見る事が出来ずレーニン主義で行けば應ては無政府共產主義の社會の實現に到達し得

る云ふ事をレーニンは常に色々の場合に於て公言して居たのであります。が唯革命後直ぐに此の主義を實現する事は不可能であるから先づ以て豫備的階段はとしてマルクスの集産主義即ち財產を國家其他の公法人のものとする云ふ主義で満足し段々時期の熟すると共に無政府共產主義に移らうと云ふ事を標榜して居たのであつた、之が即ち露國の勞農に對する香餌となつてレーニンの天下になつた所以でありました、然し乍ら實現不可能と云ふ事は其後の露國が集産主義から段々資本主義に跡戻りして來た

ので證明する事が出来ず又レーニン自身としても其理想として標榜する無政府共產主義が幾百年後に實現されるか其實見當が付かなかつたと云ふのが眞情であり、そして其迷夢の中心にして屍れたと評するのが至當であると思ひます。

第二は社會政策主義であります、今日の文明諸國の主義は最早や純然たる個人自由主義の原理に依るのではなくて大なり小なり社會政策主義の域に進んで居るのであつて日本の如きは徹頭徹尾此の主義に依據して居る様であります。

# 長蛇の如く貨車七十臺連結して

## 平水戸間を三日間試験

### 鐵道省で一輛十萬圓を投じた 一千トンひける最新式機關車

試験済の上は  
常磐線に使用  
最近常磐線は非常に貨物が輻輳して居るので此際大型機關車を使つて荷さばきの圓滑を計るべく来る廿八、九日間の三日間平水戸の貨車を牽引させ一千トンの貨物を積んで試験する事となつたが従来の機關車は精々六百トン乃至七百トンの貨物をひくのが關の山であつたが今までの連結器は折損の恐れがあるので新たに採用した自動連結器に取かへると、右に關して新平驛長は語る『今回  
使用する大型機關車は鐵道省で一輛十萬圓を投じて昨年七月川崎造船所に命じて造らせた九千九百號の最新式である、震災前には箱根越えの貨物列車の引用として使つて居たが馬入川以東の線路がひどくこはされたので、その後該大型機關車は使用する事が出来なかつたのである、然るに今回平水戸間に此大型機關車の試運転を爲し總べて

## お先眞暗な石炭界

### 海外炭の脅威から 出炭制限撤廢もオジャン

現在全國各炭礦に敷いてある出炭制限、即ち北海道と九州の八分五厘、常磐六分五厘の現行率は實際の採炭率に比し遙かに低率で各炭礦主の自由調節にまかせられて居る形勢があり、現在では寧ろ制限率を存続する必要なしの意見も出たが該制限の撤廢はしばらく留保され形勢觀望の上来る四月上旬の總會で何れかに決定することになつたと傳へられて居る

## 高麗橋

### 委員會が命名

平町舊城跡と八幡小路を聯結して縣道上に架せられた橋梁は其工事中に數回橋脚の崩れた事のある爲めに幽靈橋の異名を取つたが同所には舊幕時代に高麗門のあつた所だと云ふので其名を

## 眞面性問題

此の場合選擇と同時に誘惑が伴つて行くのが自然である。アンチープに選擇し得る程のものは、パツシーグにも選擇される良質を持たねばならぬ、女性に常に唯一個の太陽であることは出来ぬ。其

高麗橋と稱すべく土木委員會にて決定した

## 百澤の藏から 左官墜落し

腕の骨を折る  
平町立町左官職柳沼傳八(通)は去る廿三日午前十時頃舊

## 新田町に巢食つた 賭博團の一大檢挙

### 平署の黒表に掲げられた 職業的の常習者

從來殆んど公然の秘密とも云ふべき迄に平町新田町の花街を根據とし大小賭博が開帳され來つたが歴代警察官憲の纏綿たる情實に依つて容易に、その一掃を期し難かつた處先年適々伊藤平署長の英斷に依つて根本的廓正を圖つたの感あつたが最近再び賭博の弊習行はれ而も今回の一味は先年檢舉された何れかと云ひば遊戯的な賭博ではなく職業的な常習者が多いとの事で平署は過般來極秘裡に調査を遂げ既に黒表が出来上つたとの事であるから一舉に檢舉さるゝ日は遠くあるまい

## 代議士候補者は 果して何人か?

諸君の胸中、國政黨派にかかはらず諸君の信頼する最も理想的代議士候補者の氏名をハガキ或は封書にて投ぜられよ。何人が民衆の輿望を擔ふか。廿八日迄紙上に得点發表

第一回得点  
比佐昌平君  
山崎與三郎君  
井上茂作君  
佐藤庄太郎君  
鈴木辰三郎君  
諸橋守次君

出来なかつたのである、然るに今回平水戸間に此大型機關車の試運転を爲し總べて

## 常磐片々

暫らく御無沙汰続きの片々子周圍より迫られて再び茲に天下御免の惡たれ口を叩く  
何分御最負の程を.....  
憲派の比佐君推薦狀の第一彈を放つて石城政界に戦塵動く

本紙の候補適任者紙に投票の第一回の結果に徴しても比佐君が第一位なり  
好漢益々自重せよ。

而し餘んまり自重し過ぎて墜落しては大變  
過ぎたるは猶及ばざるが如し  
政派には多士濟々あり餘り過ぎて容易に候補者決せず  
困つたものなり  
どうせ立ち遅れた、詮衡の限りを盡して天命を待て  
待てば海路の日和さやら、悲觀するには當らぬ、  
當るも八卦當らぬも八卦、斯ふなつたらどうです、イ

## 平町上空を 低く飛行

### 明日から四日

昨報所澤陸軍航空學校偵察班の仙臺所澤連落長距離飛行は昨日から舉行の筈であつたが都合に依り明廿六日から四日間と變更した一日に五機宛が往復飛行するのであつて平町の上空は氣流さい悪くなければ特に低空飛行を行ふ由であるから地

上から機影をハッキリ見ることが出来るであらうと

## 美善

消防に盡力  
入山炭礦鐵工場  
火災の際功勞ありとして入山私  
程吉本坑務所長から左記表彰狀を贈られた

右大正十三年三月十八日  
仕上工場の出火を知るや疾驅して鐵工係小頭宅に急を報ずると同時に傾城火の見櫓に至り警鐘を亂打して消防隊の出動を迅速ならしめたるは全く機宜の所置にして他の模範とするに足る仍て之を表彰す

## 不平受付

待合室の雨もり 先日降雨の際平驛に行きましたが待合室ストツプの所から雨がもるのでなく丸で降る様な有様です、アレでは平驛が餘りに貧弱過ぎますし町の面目にも關する事と思ひます(平町吉田生)

◆新平驛長の答 御注意を感謝します修繕する積りで居るのですが、ストツプの季節も過ぎましたから是れを取り拂つたら何んとかします

東新株前場引値 本誌  
實物 九四、七〇  
先限 九五、四〇